

行事で伸びる「非認知能力」



夏休みが終わって、今日から二学期が始まりました。できるだけ早く学校モードにスイッチを切り替えられるといいですね。

さて、夏休みに入る前に非認知能力の話をしました。数値で表せる学力も大事だけど、数値で表せない、コミュニケーション能力だとか、思いやりだとか、前向きな気持ちというような人の心や社会性に関する能力も大切だよという話です。その力をつけるには子供の頃の体験が大事なので、夏休みはいろんな体験をしましょうと伝えましたが、有意義に過ごすことができましたでしょうか？

でも、この非認知能力は、何か特別なことをしなければ身につかないわけではなくて、意識していれば日常生活でも伸ばすことができる能力なのです。例えば、学校生活でも、授業でグループ学習をする中で協調性やコミュニケーション能力が身につくし、夏休みに駅伝練習に参加してくれた人なんかは、自主性、前向きな気持ち、忍耐力などが身につきます。部活動では、それこそ授業だけでは身につけられない色々な能力を身につけることができます。

で、この非認知能力が飛躍的に伸びる場面が学校生活の中に存在します。それは「行事」です。二学期は体育祭に合唱コンクール。一年生は林間学校、二年生は職場体験と、たくさんの行事があります。今年の体育祭は、実行委員会ブレインズが中心になって、企画から運営まで、生徒のみんな自身の手で作りに上げていきます。合唱コンクールも実行委員を中心に、クラスごとに合唱を作り上げていきます。

こうした行事での経験は、取り組み方一つで、みんな自身の大きな成長につながるかもしれないし、何の成長にもつながらないかもしれません。何事も本気でやれば、結果はどうあれ、成長できるし、そもそも楽しいのです。適当にやっていると、成長もないし、つまらないですよ。

行事がたくさんある二学期は成長できるチャンスです。みんなそれぞれが主役になって活躍する場面をたくさん見せてほしいなと思っています。



駅伝練習スタート



10月4日(金)に予定されている
 邑楽郡駅伝大会に
 向けて、参加希望
 者を募り、練習を
 始めました。

夏休みは閉庁期
 間を除いて、毎朝

7時半から走り込みをつづけています。改めて言うまでもありませんが、長距離走には体力だけでなく、忍耐力も必要であり、そもそも前向きな気持ちを持っていないと、参加しようという気にすらならないと思います。だから、駅伝練習に自分から手を上げて練習に臨んでいる子たちは、その時点ですでに大きな成果を手に入れているのです。

本番まで1ヶ月ちょっと。今日、選手が発表されました。全員がメンバーとして走れるわけではありませんが、選ばれた選手は全員の思いを背中に、たすきをつないでほしいと思います。

日	曜	行事・その他
1	日	
2	月	安全点検日
3	火	郡中体連会議
4	水	集金日
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	県新人水泳大会
9	月	職員会議
10	火	
11	水	
12	木	1年林間学校①
13	金	1年林間学校②
14	土	中体連 郡新人大会
15	日	中体連 郡新人大会
16	月	中体連 郡新人大会
17	火	3年実力テスト⑤
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	中体連 郡新人大会
22	日	中体連 郡新人大会
23	月	中体連 郡新人大会
24	火	部活中止
25	水	部活中止
26	木	中間テスト
27	金	体育祭係打合せ
28	土	
29	日	
30	月	校内研修

二学期の主な行事

1年生林間学校

9月12日(木)～13日(金) 前橋赤城少年自然の家

体育祭

10月 2日(水) 本校校庭

合唱コンクール

10月30日(水) 邑楽町中央公民館 邑の森ホール

学校公開

10月 8日(火)・9日(水) ※両日とも午後

三者面談

11月6日(水)・7日(木)・8日(金)・12日(火)
 13日(水)・14日(木)・15日(金)

2年生職場体験学習

11月28日(木)～29日(金) 町内・町外各事業所

